

**令和3年度第72回関東高等学校選手権水泳競技大会 競泳会場内への入場
および健康観察の実施について**

関東高等学校体育連盟水泳専門部

令和3年6月22日

日頃より本連盟の活動にご協力を賜りまして御礼申し上げます。さて、関東高等学校選手権を開催するにあたり本連盟では議論を重ね、次のような方針で大会運営を行う次第となりました。

- ・大会開催することを優先し、選手・引率責任者・大会役員・報道関係者だけの入場に限らせていただきます。
- ・3週間後には全国高校総体が控えており、クラスターを発生させないことを前提としております。各方面にご理解・ご協力を賜れますようお願い申し上げます。

1. 入場許可について

令和3年度関東高等学校選手権水泳競技大会（以下、本大会）は無観客で行います。入場許可を受けている方以外の方の入場はご遠慮願います。

区分	人数制限	事前申請
① 大会運営関係者	/	/
② 選手	/	Web-SWMSYS を利用してエントリー
③ 引率責任者	各校1日あたり1名まで	関東大会申込時に「学校長認知書」により事前申請
④ 派遣競技役員 (引率責任者以外の顧問)	/	各都県の委員長がとりまとめ、開催県に提出
⑤ 監督・コーチ・マネージャー	大変申し訳ございませんが、本大会会場への入場はできません。	
⑥ 大学勧誘担当者		
⑦ 報道関係者	各社1日あたり1名まで	事前申請

【備考】

② 選手

- ・大会参加に当たり、37.5度以上の発熱者及び健康チェックシートにチェックが入らず出場が不可と判断されたものが、同一学校内に2名以上出た場合、大会の安全な運営を最優先し、該当校内の関係選手の出場を停止します。（関東高体連規定より）

③ 引率責任者

- ・「学校長認知書」に記載した1名のみ入場を許可します。(ADカードを発行します。)
- ・各日で引率責任者が異なる場合は、引き継ぐ引率責任者どうしでのADカードの受け渡しをお願いします。

⑤ 監督・コーチ・マネージャー ⑥ 大学勧誘関係者

- ・他人のADカードを借りて入場したことが判明した場合は該当校の関係選手の出場を停止します。

⑥ 報道関係者

- ・各社1日最大1名までの入場とします。
- ・1日に館内に入場できる報道関係者を、1日あたり3社までとします。
- ・入場を希望される報道関係者は、**7月9日(金)までに、今大会報道担当の栃木県高体連水泳専門部 鈴木 正儀(すずき まさよし) 090-7942-6776 まで電話にて、事前申請を行ってください。**申請期間終了後、大会本部にて日程の調整を行います。
- ・受付で入場ADを受け取って下さい。申請情報との確認を行います。
- ・退場の際にはADカードの返却をお願いします。

2. 健康観察について

スポーツ庁から通知がありました感染拡大予防ガイドラインに従い、参加する学校ごとに当該学校等の参加者における感染防止の責任者を配置する必要があります。つきましては、各学校の引率責任者が感染防止責任者を兼務していただきます。

- ・会場内に入館する全ての②選手の方には、入場する14日前より健康観察を行っていただきます。
- ・会場内に入館する全ての②選手の方が作成する必要がある書類は、以下の2種類です。

	名称	内容
①	健康チェックシート	・大会2週間前(競泳は7月5日)より毎日検温を行い、記録するとともに、健康状態についても記入をしてください。(飛込は7月3日、水球は7月2日)
②	健康状態申告書	・会場内に入館する日に検温・健康観察を行うとともに記録をしてください。 ・会場内に複数日入館する場合は、 入館する全ての日に本書類を作成 してください。
※上記①・②の書類は、栃木県高体連水泳専門部ホームページからダウンロードしてください。		

※大会当日の起床時体温が37.5度以上の場合は、絶対に大会会場に来ないでください。

【提出について】

- ・作成した①健康チェックシート、②健康状態申告書の提出は、会場受付に提出してください。提出された書類について主催者側が大会終了後1か月保管します。
- ・①大会運営関係者・③引率責任者・④派遣競技役員・⑦報道関係者の検温結果の記入は会場に入場の際、専用用紙に記録していただきます。